

農業情報

岡山県4月～6月牛乳の動き

4月～6月牛乳生産量、用途別

農林省岡山統計調査事務所からの発表によると、県下の4月から6月まで3ヶ月間の牛乳生産、消費量の動きはつぎのようです。
生産は大巾に増加

昨年同期に比較すると4月が25.5%、5月29.5%、6月26.6%と順調な伸びをみせています。しかし5月に比べ6月は、781トン(15%)の減少となっており、これは夏場に向かい搾乳量が減少する季節的な変動によるものとみられます。

加工向け消費伸びる

また飲用向け消費も、昨年同期に比較して、4月12%、5月7%、6月7.5%とそれぞれふえてはいますが伸びがにぶく、これに対して加工向けは、4月47.4%、5月59.2%、6月64%と1.5倍以上の伸びをみせています。

牛乳の移出入も次第に活発

6月の県外からの生乳の移入量は656トンで前年の約2倍、主な移入県は広島、香川、山口、鳥取の各県。

移出量は6月1430トンで、昨年同月に比べ80%増し、大阪、兵庫向けが多くなっています。

6月の全国牛乳生産も順調

農林省公表による6月の牛乳生産量は185,900トンで、前月より4,200トン減少、前年同期に比べ23,400トン、14.4%増しで引続いて順調な生産を上げています。

用途別消費量の伸びは前年同期に比べ、飲用向け11.4%、乳製品向け17.2%増加で加工用消費のふえたことが目立っています。

なお、本年1月～6月の半年間の生乳生産量は1,053,000トンで前年同期の13.4%増しとなっています。

	4月			5月			6月		
	35年	36年	前年対比	35年	36年	前年対比	35年	36年	前年対比
	トン	トン	%	トン	トン	%	トン	トン	%
生産	3,915	4,915	125.5	4,119	5,335	129.5	3,597	4,554	126.6
飲用向	1,292	1,445	111.8	1,504	1,611	107.1	1,464	1,574	107.5
加工向	2,035	2,999	147.4	1,799	2,864	159.2	1,316	2,166	164.6

ニュース

岡山ヘランドレース種豚スウェーデンから輸入

すぐれた加工用肉を生産する豚として、世界的にも有名なランドレース種豚が近くスウェーデンから岡山県へ輸入される。

さる7月初旬から8月始めにかけて、三木岡山県知事が、オーストリアで開かれた世界連邦大会出席に欧州への出張のさい、スウェーデンでかねて導入を計画していたランドレース種の養豚状況も視察し、導入が決まったもの。

今回の導入は、6～9ヶ月のオス5頭、メス25頭で後900万円の予算で東京の貿易商社野沢組を通じて発注している。

この第1陣として、9月中旬航空便でオス2頭、メス4等が到着する予定で、これは津山市大田の県酪農試験場で繁殖。純粋繁殖を行なって農協等へ計画的に払い下げする計画になっている。